

部活動の活動方針

旭市立第一中学校

校長名 鈴木 弘

教育目標	<p>(1) 学校教育目標 「持ち味をいかして主体的に行動する生徒の育成」</p> <p>(2) 学校教育目標と部活動の関連</p> <p>①めざす生徒像から ○健康で逞しい心身のために自らを鍛える生徒</p> <p>②経営の努力点から ○『豊かな心』を育む ・生徒会活動などの特別活動や部活動の充実に努め、集団活動を通して人間関係づくりに必要な基本的能力を育むとともに、よりよい学校生活を築こうとする態度を育てながら生徒の主体的活動を促す。</p> <p>○『健全な心身』を育む ・授業や部活動指導を通してスポーツへの関心を高め、生涯にわたって運動に親しむ態度や能力の育成に努める。 ・自らの健康に関心を持ち、望ましい食習慣や生活習慣を意識して自己の体力と健康の維持増進のために実践する生徒の育成に努めるとともに、関係機関と連携しながら保健指導や食育指導の充実を図る。</p> <p>③建学の精神から 「みんな仲よく 面倒よく」</p>
部活動方針	<p>(1) 基本方針</p> <ul style="list-style-type: none">・生徒一人一人の人としての成長を第一の目的とする。・部活動を通して、体力と精神力を鍛え健康で逞しい心身を育むとともに、学年を超えた仲間との切磋琢磨や協力・団結を通して、人を大切にして協力しあうことのできる心豊かな人間を育てる。・それぞれの種目・分野に即した知識・技能の向上や大会・コンクール・作品展等での勝利・入賞を目指して様々な努力や工夫を積み重ね、その結果として達成感を味わうという経験を通し、自ら学び実践して課題を解決していく能力も高めることを目指す。・勝利至上主義に陥ることなく、互いに競い合う他校の選手がいるからこそ自分たちも成長できることを忘れない指導、フェアプレイを貫く指導を通して、また、仲間や家族、顧問など自分を支える多くの人たちに感謝する心も育みながら、人としてのより大きな成長を目指す。・事故の防止及び教育活動全体の充実に期す観点から、個々人の体力差や生活環境の違い等にも配慮して、生徒・職員の負担が過重にならないような無理のない活動計画を心がける。その上で、活動内容の工夫と練習・取組への集中を意識させ、それが学習面や生活面でも生きるよう部活動指導の充実に努める。 <p>(2) 指導の実際</p> <ul style="list-style-type: none">・「旭市部活動の方針」に基づき、適切な活動時間及び休養日を設定した上で合理的かつ効率的・効果的な活動を行う。 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none">・年度当初に部活動保護者会を開き、活動方針及び年間の活動計画について説明し、保護者の理解と協力を得る。・毎月の安全点検の他に、活動場所や用具等の安全点検を毎回行う。・活動の前後に必ず健康観察を行うとともに、気温や湿度などの環境条件に応じて適切に休憩を設け、水分補給の様子等も把握するなどして、生徒の健康管理には細心の注意を払う。